

# JOC JUNIOR OLYMPIC CUP 2023

全日本ジュニアスキー選手権大会兼全日本中学生選抜スキー大会  
中学・高校生チームキャプテンミーティング資料(書面会議)

## 《ジュリー》

- |           |       |
|-----------|-------|
| 1. 技術代表   | 安村 英彦 |
| 2. A 技術代表 | 中村 哲治 |
| 3. 競技委員長  | 高橋 浩一 |

## 《セクレタリー》

村瀬 義信

## 《競技説明》

### 1. 管理棟について

- (1) 大会当日の管理棟への入館はビブ及びIDカード着用者のみ許可する。
- (2) 管理棟の室内トイレはビブ及びIDカード着用者のみ使用を許可する。
- (3) 更衣室は、チームテント及び主催側が準備したテントを使用してください。
- (4) 管理棟の更衣室は使用できません。

### 2. ドロー及びスタートについて

- (1) エントリー総数を(特枠・ポイント保持者・ノーポイント者)5組に編成し、SAjNo.5で行った。
- (2) ドローの要領、特枠(20名)としポイント保持者各グループを編成しポイントの良い選手からスタートする、又、ノーポイント者のみドローを行った。(特枠・4・3・2・1)
- (3) クラシカル種目及びフリー種目の競技開始時間は、男子(9:30:15)・女子(11:00:15)とする。

### 3. コースについて

- (1) 中高生の競技は5kコースを使用する、尚、コースは7:30に開放する。
- (2) UPコースは、競技本部の東側に約1kコース及びスタートエリアの西側に準備する。
- (3) WAX テストコースは、管理棟の北側に準備する。
- (4) 競技コース内で W-UP を行う場合は、中高生(女子)競技開始5分前までとし競技開始後は、UP コースで行うこと。
- (5) トレーニング中の事故防止について、5kmコース(約3.8km)地点下り坂及び2.5kmコース(約1.1km地点)上り坂の交点において衝突事故が起きないように注意してください
- (6) クラシカル競技は、2トラックを設定する。

#### 4. 会場について

- (1) 会場のレイアウトは、管理棟から西側に向かって、1列目(フィニッシュ及びゴールエリア、2列目(移動経路)、3列目スタート待機場、及び、スタートエリア、4列目(周回)を設定する。
- (2) フィニッシュゾーンは約50mとし、3コリドを設定する。
- (3) スタート位置への入、退場は、テントエリアの北側から会場に向けて、入場経路・退場経路設けるのでその経路を利用し移動する。
- (4) 会場への入場は、選手用ビブ及びスタッフ用ビブ着用者のみ入場出来る。

#### 5. トランスポンダーについて

- (1) トランスポンダーの配布は、スタート前にスタートエリアの南側に配布場を設けます。
- (2) トランスポンダーを受ける選手は、ビブを着用し係にビブを見せてから受け取ること。
- (3) 配布の開始時間は、中高生競技(9:00)から会場で行う。
- (4) 1組(2個)とし両足の足首にそれぞれ確実に装着する。
- (5) 装着した選手はスタジアムの外に出ることを禁止する。

#### 6. 棄権について

- (1) DNSが予めわかっている場合は、競技本部2Fのセクレタリーにビブを返納して下さい。
- (2) 質問及び調整事項は競技本部(管理棟2F)のセクレタリーに申し出ください。

#### 7. コースの開放について

- (1) 競技コースにおけるW-UPは、各競技開始5分前までとする。
- (2) 女子競技スタート終了後、競技コースを開放する。

#### 8. 観客について

- (1) 観戦エリアは、会場の南西部・スタートから約200m地点・約3.2km地点に設ける。
- (2) 観戦経路は、第一駐車場西側から入場し会場南西部～右折～コース東側を(約200m)北進後右折～コースの北側を通行～約3.2km地点とする。
- (3) トイレは観客用の野外トイレを使用して下さい。

#### 9. レースオフィスについて

- (1) 競技本部は、健康の森管理棟2階(北側)に開設する。

#### 10. 抗議について

- (1) 規則に基づき書面で競技本部(セクレタリー)に提出して下さい。

11. 救護について

- (1) 救護所は、ゴールの位置の東側にプレハブを設置し救護員が待機する。

12. 掲示板及び成績の掲示について

- (1) 非公式、公式リザルト掲示板は、競技本部の東側に設置する。
- (2) 非公式リザルトの掲示から15分後公式リザルトに変更する。
- (3) 公式リザルト用紙は配付しないので、ホームページで確認して下さい。

13. ゴール後の選手の行動について

- (1) ビブ、トランスポンダーは、各自で専用 BOX 入れる、返納後は、回収場からスタート待機場に戻り衣類及びスキー等を回収し指定の通路を移動し退場すること、その後は会場には入れない。
- (2) 会場内のUPコースに於けるクーリングダウンは、禁止とする。

14. コロナ対策について

- (1) 競技及びW-UP以外は、マスクを着用すること。
- (2) 選手の移動及びスタート前の待機位置での選手の間隔は、密状態にならない様に十分な距離を取ること。
- (4) 掲示板によりリザルトを確認する場合、密を避けること。